

ちっぽろみどりマップ



札幌市立大学の学生が案内する

みどりと昔の面影を 楽しむ散歩道

中島公園・行啓通エリア

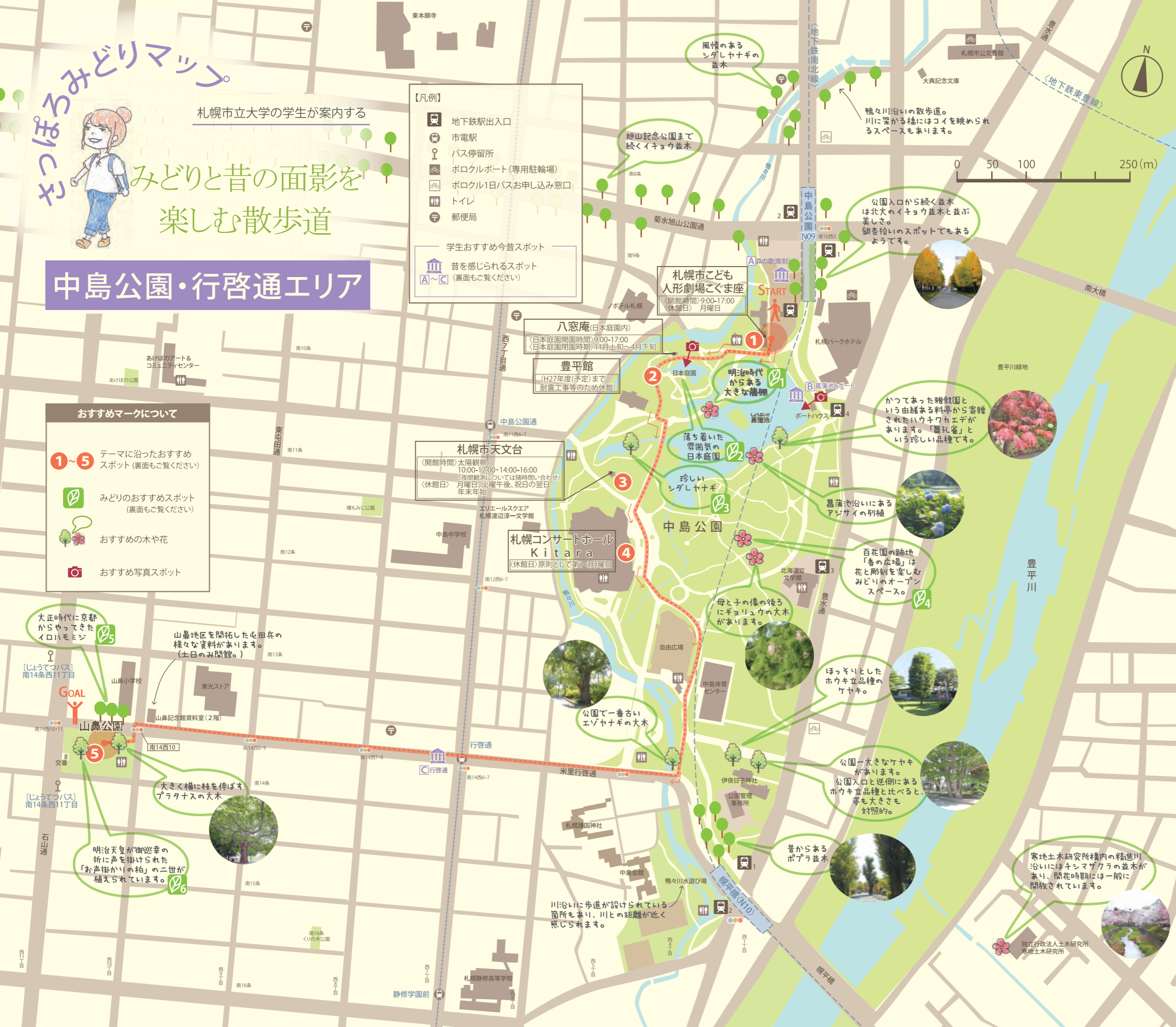
【凡例】

- 地下鉄駅出入口
- 市電駅
- バス停留所
- ポロクルポート(専用駐輪場)
- ポロクル1日バスお申し込み窓口
- トイレ
- 郵便局

学生おすすめ昔スポット
昔を感じられるスポット
(裏面もご覧ください)

おすすめマークについて

- 1~5 テーマに沿ったおすすめスポット (裏面もご覧ください)
- みどりのおすすめスポット (裏面もご覧ください)
- おすすめの木や花
- おすすめ写真スポット



おすすめルート (約1.7km・約1時間コース(休学含まず))

START

- 札幌市子ども人形劇場こぐま座
- 八窓庵・豊平館
- 札幌市天文台
- 札幌コンサートホール Kitara
- 山鼻公園

GOAL



札幌市子ども人形劇場こぐま座
〈開館時間〉9:00-17:00
〈休館日〉月曜日

八窓庵(日本庭園内)
〈日本庭園開園時間〉9:00-17:00
〈日本庭園閉園時期〉11月上旬~4月下旬

豊平館
(H27年度(予定)まで)
耐震工事のため休館

札幌市天文台
〈開館時間〉太陽観察
10:00-12:00・14:00-16:00
(夜間観測については随時問い合わせ)
〈休館日〉月曜日・火曜午後、祝日の翌日
年末年始

札幌コンサートホール
Kitara
〈休館日〉原則として第1・3月曜日

明治時代からある大きな滝淵

落ち着いた雰囲気
の日本庭園

珍しい
シダレヤナギ

公園で一番古い
エゾヤナギの大木

母と子の像の後ろ
にギョリュウの大木
があります。

公園で一番古い
エゾヤナギの大木

昔からある
ポプラ並木

川沿いに歩道が設けられている
箇所もあり、川との距離が近く
感じられます。

公園入口から続く並木
は北大のイチョウ並木と並び
美しさ。銀杏拾いのスポットでもある
ようです。

かつてあった雅叙園と
いう由緒ある料亭から寄贈
されたハウチワカエデが
あります。「舞孔雀」と
いう珍しい品種です。

喜望池沿いにある
アジサイの列植

百花園の跡地
「香の広場」は
花と彫刻を楽しむ
みどりのオープンス
ペース。

ほっそりとした
ホウキ立品種の
ツヤキ。

公園で一番古い
エゾヤナギの大木

公園で一番古い
エゾヤナギの大木

寒地土木研究所構内の精進川
沿いにはキシマザクラの並木が
あり、開花時期には一般に
開放されています。

鴨々川沿いの散歩道。
川に架かる橋にはコイを眺められ
るスペースもあります。

かつてあった雅叙園と
いう由緒ある料亭から寄贈
されたハウチワカエデが
あります。「舞孔雀」と
いう珍しい品種です。

喜望池沿いにある
アジサイの列植

百花園の跡地
「香の広場」は
花と彫刻を楽しむ
みどりのオープンス
ペース。

ほっそりとした
ホウキ立品種の
ツヤキ。

公園で一番古い
エゾヤナギの大木

公園で一番古い
エゾヤナギの大木

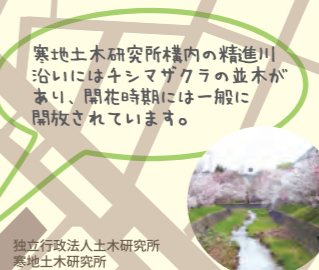
寒地土木研究所構内の精進川
沿いにはキシマザクラの並木が
あり、開花時期には一般に
開放されています。

大正時代に京都
からやってきた
イロハモミジ

山鼻地区を開拓した屯田兵の
様々な資料があります。
(土日のみ開館。)

大きく横に枝を伸ばす
プラタナスの大木

明治天皇が御巡幸の
折に声を掛けられた
「お声掛りの柏」の二世が
植えられています。



開拓時期は甘い香りが一帯に漂い、白や薄紫色の花が見事です。現在の大きな藤棚は十数年前に新調されたもので、フジ自体は明治時代の岡田花園だった頃から見られたようです。豊浦池を眺められるツツキもあります。

藤棚

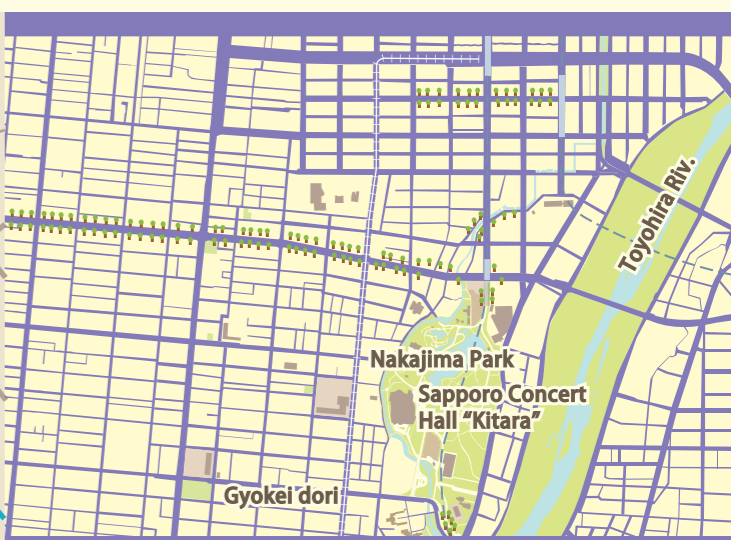
全国初の公立人形劇場が1976(昭和51)年にオープン。市内で活躍しているアマチュア人形劇師たちが中心となって、人形劇や紙芝居などの上演を行う。市民に愛される小さくてかわいらしい劇場です。



札幌市子ども人形劇場 こま座

1887(明治20)年に行われた北海道遺産共進会場の跡地を、中島遊園地として整備したのが中島公園の始まりです。池の水景や濠岩への眺望を生かした「池泉回遊式庭園」として、1910(明治43)年に第一期工事が完成し、中島公園と改称されました。現在では、札幌の文化の拠点として、札幌コンサートホールKitaraなどの施設が集まっています。

中島公園



札幌市立大学の学生が案内する

さっぽろみどりマップ

今昔散歩

中島公園・行啓通エリア

お世話になった中島公園のYさん

さっぽろ市 02-G03-14-1432 26-2-901

エウチヤキやシタシヤナキがある中で、一本珍しいヤナキがあります。遠くから見るとシタシヤキのように、らせん状にヤナキのように、シタシヤキの葉が伸びています。誰か言い始めたか、シタシヤキウチヤキと呼ばれています。

珍しいシタシヤナキ

1963(昭和38)年、開園の北方系樹種も導入された日本庭園。道内各地から集めたというチナ・トドツツ、ツツジ類のほか、ニリンソウ・エウチヤキなどの野の花、札幌では珍しいシタシヤキも植栽されています。石灯籠は当時の最高級の御影石を使っています。

日本庭園

1957(昭和32)年に移築されました。1957(昭和32)年に移築されました。市民ホールの場所に、迎賓館・洋式豊平館は1880(明治13)年、現在の場所へ移築されました。から札幌へ、1971(昭和46)年に現在小堀遠州の設計と伝えられ、1919(大正8)年に江州(滋賀県)大名で茶人でもあった庵は、江戸時代初期の国の重要文化財。八咫

八咫庵・豊平館



おすすめ交通機関

ポロクル 5月1日～10月31日

共同利用のレンタサイクル。街中にある46カ所のポートからポートへ、自由に貸出返却可能。「1日パス」なら24時間後まで利用できてお得！

料金(1日パス): 1,080円 [携帯電話・身分証明書が必要] ※詳細は、TEL 011-242-4696 ホームページ <https://porocle.jp/>

市電(路面電車) 窓から眺める景色は格別！街をより身近に感じられそう。すすきのから約10分乗車で、行啓通駅に到着。

※詳細はホームページ <https://www.city.sapporo.jp/st/shiden/sidenromen.html>

料金(1乗車): 大人170円、子供90円 土日祝限定1日乗車券(どサンこバス): 310円(大人1人と子供1人)

地下鉄南北線・東豊線 気軽に乗れる地下鉄が便利。

※詳細はホームページ <https://www.city.sapporo.jp/st/subway/index.html>

料金(1区間): 大人200円、子供100円 共通1DAYカード(地下鉄・バス・市電): 大人1,000円、子ども500円

以前「百花園」と呼ばれたバラの名所があった場所に造られた庭で、バラを中心に、春のチューリップから始まり、香りの良い花木や一年草、シユウメイキなどの種がある大樹の名前をお尋ねに「お声掛けの園」の周りを歩きましょう。秋は、咲き出す。秋に花が咲くシユウメイキ

香の広場

1997(平成9)年にオープンした「コンサートホール Kitara」は、芸術のまち札幌の一翼を担っている。かつて、遊園地「子供の国」があった場所にくらべました。この付近は針葉樹(ソノケノキ)の割合が高く、落ち着いた大人の雰囲気を感じ出しています。

札幌コンサートホール Kitara

1958(昭和33)年にオープンした札幌で最も古い天文台です。天文台のある小山は、明治時代に料亭や花の名所であった岡田花園があったことから「岡田山」と呼ばれています。昼間は太陽の観察、夜間は星の観察がメインとなっていて、街中いながら宇宙を感じられます。

札幌市天文台

このエリアで見たい！花・紅葉カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
フジ (中島公園)			🌸				
バラ (中島公園)			🌸	🌸	🌸	🌸	🌸
アジサイ (中島公園)				🌸	🌸	🌸	
エゾヤマザクラ (中島公園)			🌸				
シダレザクラ (中島公園)			🌸				
ソメイヨシノ (中島公園)			🌸				
ヤエザクラ (中島公園)			🌸				
ギョリュウ (中島公園)				🌸	🌸		
ハウチワカエデ '舞孔雀' (中島公園)							🍁
ケヤキ (中島公園)							🍁
イロハモミジ (山鼻小学校)							🍁
シダレヤナギ (中島公園)							🍁
イチョウ (中島公園)							🍁

※その年の気象によっては、大きくズレが生じることもあります。 ※紅葉は、「昼夜の十分な気温差」「好ましい日当たり」「澄んだ空気と適度な湿度」といった条件が整うと、より美しくなります！ 出典：北海道の緑化樹／(一社)北海道造園緑化建設業協会、(公財)札幌市公園緑化協会ホームページ、知りたい北海道の木100／佐藤孝夫著／亜細亜社発行

1881(明治14)年、明治天皇が行幸の折、山鼻小学校の外にある大樹の名前をお尋ねに「お声掛けの園」の周りを歩きましょう。秋は、咲き出す。秋に花が咲くシユウメイキ

お声掛けの園の子孫

札幌で最初の児童公園のひまわり園として、1952(昭和27)年に開園しました。1881(明治14)年より、山鼻屯田兵村の練兵場の一部として使用され、明治・大正・昭和の歴代天皇や皇太子が行幸された際のゆかりの地でもあります。園内には、1894(明治27)年に建立された「山鼻兵村開設碑」があります。

山鼻公園

1915(大正4)年に京都嵐山より取り寄せたもので、30本ぐらいい並木状に植えられています。ヤマモミジより葉が小さく、葉の切れ込みも深いのが特徴。紅葉はもろろん、新葉の明るい色合いも美しい並木です。

イロハモミジ

昔の面影を残す場所へ

昔の面影と新しさが共存したこのエリアを、ゆっくり散歩してみませんか。※場所はマップでご確認ください

中島公園 森の歌 (山内壮夫の彫刻)

現在 1984(昭和59)年

彫刻と植物と人が「円柱状に繋がっています。

出典：札幌市公文書館

現在の「香りの広場」にあった「百花園」には、道内出身の彫刻家 山内壮夫の彫刻5体が設置されていました。写真の彫刻「森の歌」は、公園の再整備で作り直して移設され、今は児童会館前にあり、当時の名残をとどめています。

中島公園 豊浦池とボート

現在 1950(昭和25)年

街中とは思えない景色が広がります。

山並みと池が、当時の面影を残しています。

出典：札幌市公文書館

開拓使により整備された貯木池が中島公園の始まりで、1897(明治30)年から池の一部で貸しボートが行われていたことから、公園で一番古くから営業しています。1950(昭和25)年の写真からは、昔と変わらない風景が感じられます。

行啓通 現在 1977(昭和52)年

昔ながらのお店が点在しています。

出典：札幌市公文書館

通りの名前は1911(明治44)年、当時の皇太子(後の大正天皇)が行啓(皇族の外出の敬称)したことに由来しています。1923(大正12)年に市電が開通し、商店などが飛躍的に増えたそうです。レトロとモダンがミックスしていて、昔の面影を残しています。